



学校だより 5月号

横浜市立日下小学校 令和 3年 4月30日

夢に向かって ともに歩み 未来を拓く 日下小

日下小学校 ホームページURL

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hishita>

5月になって

校長 金子 孝

校庭のクスの木の葉も入れ替わり、みずみずしい新緑の輝きを放っています。校庭で遊ぶ子どもたちも、少し汗をかいていて、そんなことから季節を感じるができます。新年度が始まりひと月が経ちましたが、どのクラスも落ち着いて学校生活を送っています。

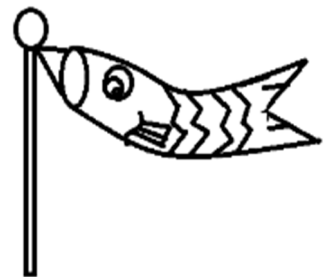
1年生もペースをつかみつつ、いきいきとすごしています。学校探検で校舎内を歩いて見つけたものの絵を描いていました。校長室や職員室に興味をもって「入っていますか？」と声をかけてくれました。給食のときは、白衣を着たり、脱いでたたんだりすることに苦勞していますが、根気よく取り組んでいます。また、給食のサンプルケースを見て、「おいしそう。」「チリコンカーンて何？」など調理員さんと楽しく話しています。

日下農園（笹下川沿いにある学校園）には、3月に植えたジャガイモの葉がたくさん茂っています。毎年楽しみにしているタマネギもすくすくと生長し子どもたちの収穫を待っているようです。これから、運動会の練習が少しずつ始まります。

横浜市でも新型コロナウイルスのまん延防止措置が取られています。学校でも、放課後の施設消毒、給食の食べ方指導、マスクの着用、手洗いの徹底など対策を講じています。これから運動会の練習も始まりますが、3密を避けて進めるように努めていきます。ご家庭でも体調管理をよろしくお願いいたします。

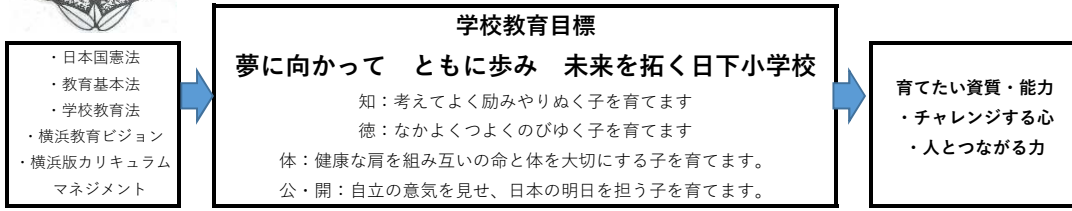
「チャレンジする心」「人とつながる力」コーナー

先日、学援隊の方から、「今年の1年生はよくあいさつをするね。」とお褒めの言葉をいただきました。私も、朝のあいさつは以前に比べるとよくできるようになってきたと感じます。あいさつが全校に広がるようにしていきたいです。





令和3年度 日下小教育目標全体構造図



成長過程の目標

	知	徳	体	公	開
低	ルールを守って生活し、友だちと仲良くできるようにします。	自分の思いや願いをもって考え、行動できるようにします。	体を動かす楽しさを感じながら進んで運動できるようにします。	学級や学校のために自分ができることを考え、行動できるようにします。	様々な人とのふれあいを通して、共に成長できるようにします。
中	物事の善悪を判断して生活し、互いの考え方を認め合いながら、共に成長できるようにします。	自分なりに課題を見つけ、自ら考え、判断して、解決できるようにします。	自分の心と体を見つめ、健康な生活について考え、行動できるようにします。	学級や学校に加え、地域にも目を向け、自分ができることを考え、行動できるようにします。	様々な人との豊かなかわり合いを通して、共に成長できるようにします。
高	物事の善悪を判断してルールや礼儀を大切に、互いの特性や考え、生き方を認め合いながら共に成長できるようにします。	自分なりに課題をもち、ねばり強く考え、よりよい方法を計画し、実践できるようにします。	自分の心と体の健康に関心をもち、互いの命を大切に、自ら進んで健康・体力作りができるようにします。	社会のために自分ができることを考え、実践できるようにします。	様々な人との豊かなかわり合いを通じて、社会への視野を広げ、共に成長できるようにします。

中期学校経営方針による取組目標

- ・ 教職員は、子どもがいいきと自信をもって学べる学校づくりを推進します。
- ・ 異学年ペア活動を通して子どもが自分のよさや友達のを認め合い、高め合えるように寄り添った指導をします。
- ・ 地域の教育力を活用し、子どもに豊かな教育活動が提供できるようにします。
- ・ 地域のあいさつ運動と連携して、自ら進んであいさつができる子どもを育てます。
- ・ 児童指導の課題、いじめ防止について教職員で共有し、チームで対応する体制づくりを整えます。

重点取組分野と具体的取組

生きてはたらく知	○知識・技能を身に付けるとともに、それらを活用して主体的に問題解決をしたり学びを深めたりできるように授業づくりを進めます。 ○ICT機器を効果的に活用して、工夫した協働的な学びの場をつくり、考えをより深められるように工夫します。
豊かな心	○特別の教科道徳の授業において、道徳的価値をしっかりとらえ、友達と高め合えるように指導します。 ○ペア活動を工夫して行い、それぞれの学年のよさを互いに認め合い、尊重する気持ちを育てます。 ○教職員から声をかけて、あいさつが自分から自然にできる子どもの育成を目指します。
健やかな体	○新しい生活様式の中で、体育の授業づくりを工夫して行い、進んで運動に取り組める子の育成に努めます。 ○委員会活動等で外遊びを中心とした集会を計画し、積極的に運動する機会を設定します。感染症対策を行い、自分や友達のかかわり方や健康保持について意識を高めます。
特別支援教育	○個別取り出しの枠を広げて、一人ひとりのニーズに合った学習支援に取り組みます。 ○国際教室を活用して、外国籍や外国につながる児童の学習指導やコミュニケーション活動の支援をしていきます。 ○個別支援学級の交流を通して子ども同士の理解を深め、互いに尊重し合える関係をつくりまます。
児童生徒指導	○一つひとつの事案に丁寧に対応し、児童に寄り添った指導を行います。また、情報を教職員全体で共有し、児童の課題を把握し、迅速な対応に努めます。 ○子どもの規範意識を高めるために、日下小スタンダードを全職員で共有し、児童にルールやきまりを守る姿勢を育てます。
地域連携	○地域のあいさつ運動と連携し、あいさつの習慣を身に付け、コミュニケーション能力を高めます。 ○野菜作り等地域の教育力を活用し、子どもに豊かな教育活動が提供できるようにします。 ○学援隊と連携して、登下校の子どもたちの安全見守りを協力して行います。
自分づくり教育	○ペア活動を通して、自分のよさや友達のを認め合い、それぞれの役割や相手を尊重する気持ちを育て、達成感をもたせ自己肯定感を育みます。 ○各学年ごとに目標を設定したり、振り返り活動をしたりして自分の成長を実感できるように記録に残していきます。（自分づくりパスポート）
人権教育	○学年人権目標を話し合い、それぞれの発達段階に応じた活動や内容を考えることで、人権意識を高めていきます。 ○一人ひとりの学びを大切に、いろいろな考え方を安心して出し合い、認め合えるように授業を工夫します。
いじめへの対応	○毎月のいじめ防止対策委員会で、教職員で情報共有し、いじめの早期発見と迅速な対応に努めます。また、小さな事案でも丁寧に指導することで児童のいじめ防止に対する意識を高め、未然防止に努めます。 ○児童に生活アンケート年2回実施し、実態把握をすすめ、早期対応に努めます。

児童引き取り訓練のお知らせ

令和3年5月7日（金） 5校時

緊急事態で引き取り下校が生じた場合の、保護者の方への引き渡し方法を確認することを目的に実施します。

保管していただいている「児童引き取りカード」をご用意ください。児童の安全を守るため、原則、引き取りカードに記入されている方以外には引き渡しはできませんので、ご了承ください。

引き取りの保護者の方は、13時30分～40分頃に 学校にお越してください。職員玄関側と歩道橋側の門は、13時30分頃に解錠予定です。なお、ご来校の際は上履きと外履きを入れる袋などをご持参ください。

詳細につきましては、別紙配付しました「児童引き取り訓練のお知らせ」でご確認ください。

参観時の撮影についてお願い

各教室や体育館、校庭、第2グラウンド等で、お子様の学習を参観いただく場合、肖像権や個人情報保護の観点から、次の点につきましてご理解とご協力をお願いします。

○保護者の方がカメラやビデオ等の機器で学習風景や休み時間等の学校生活を撮影することは、原則禁止といたします。ただし、次の行事や発表の場面では、当日に限り、ご自身のお子さんのみ撮影可といたします。

入学式・運動会・日下っ子オープンスクールデー・ファミリーコンサート・
3年区音楽会校内発表・6年はばたきの会・4年10歳を祝う会・卒業証書授与式 等

○撮影された画像や映像は、ご家庭内でご覧ください。インターネット上への投稿等、個人情報が流出することがないようにご注意ください。

ご不明な点がありましたら、学校までお問い合わせください。

☆☆☆運動会写真インターネット販売実施のご案内☆☆☆

運動会写真のインターネット販売を、今年度も実施する予定です。当日は、カメラマンが子どもたちの活躍シーンを写真撮影します。詳細は、後日配付するお知らせをご覧ください。